

# 受注企業実態調査 結果報告書

(平成22年度)

財団法人 茨城県中小企業振興公社

# 目 次

## I 調査要領

1	調査目的	1
2	調査対象	1
3	調査項目	1
4	調査方法	1
5	調査時点	1
6	回答状況	1

## II 調査結果

1	資本金別	1
2	従業員規模別	2
3	業種別	2
4	常時取引の発注企業数	3
5	発注企業から受注している最もウエイトの高い加工内容	3
6	経営状況について	
(1)	収益性の動向	4
(2)	今後の見通し	4
(3)	資金調達	5
※	困難になった理由	5
(4)	経営上の問題点	6
(5)	今後の経営方針	7
7	受注状況等について	
(1)	受注量の動向	8
(2)	今後の見通し	8
(3)	受注単価の動向	9
(4)	手持ちの受注残	9
(5)	受取代金の回収状況(主要取引先について)	10
※	悪くなつた要因	10
8	受注活動状況について	
(1)	受注活動の有無	11
(2)	活動内容	11
※	公社事業の内容	12
9	海外との貿易について	
(1)	輸出	12
(2)	輸入	12
10	円高の影響について	
(1)	円高の影響	13
(2)	収益面への影響	13
(3)	具体的な影響	14
(4)	実施又は検討している円高対策	14
11	海外(特に中国やアジア地域)から入ってくる部品(や支給材)の品質について	15
12	公社事業の中で今後充実して欲しい支援策	15
13	親事業者との取引について	
(1)	親事業者から受けた不利な取り扱いの有無	16
(2)	受けたことがある不利な取り扱いの内容	16
14	国際規格(ISO等)の取得及び予定の有無	17
※	取得している国際規格	17

# I 調査要領

## 1 調査目的

受注企業の生産・経営状況等の実態を把握して、今後の中小企業振興の一助とする。

## 2 調査対象

公社に登録されている受注企業 1,716 社

## 3 調査項目

別紙のとおり

## 4 調査方法

郵送によるアンケート方式

## 5 調査時点

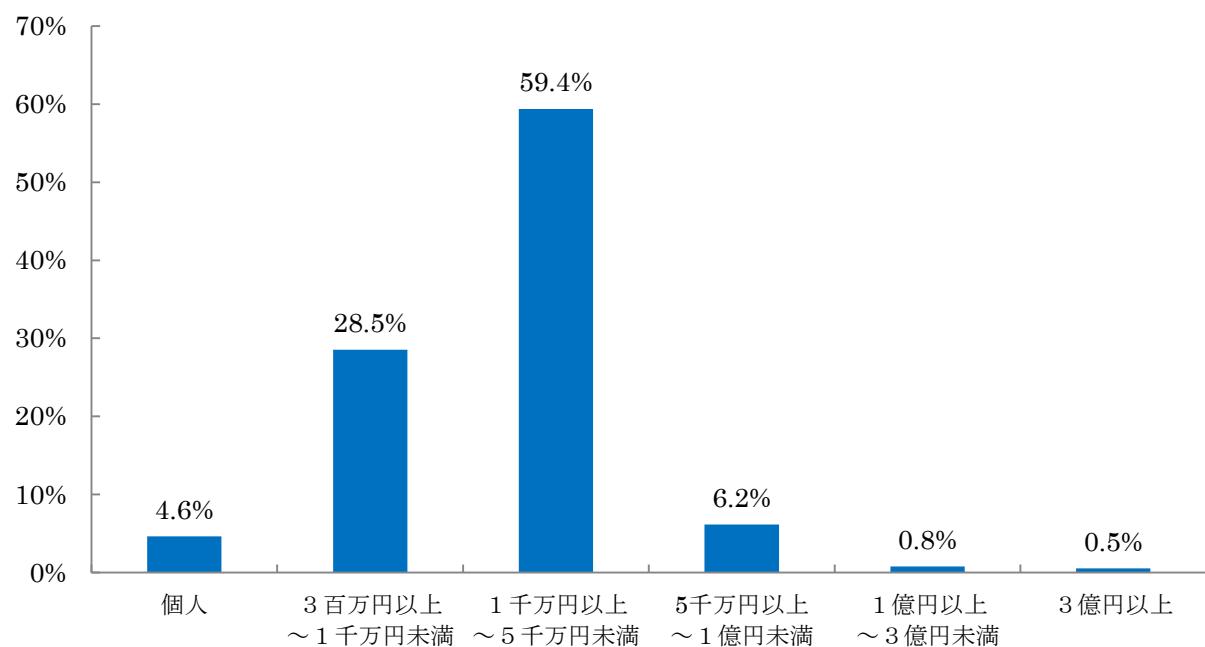
平成 22 年 10 月 1 日現在

## 6 回答状況

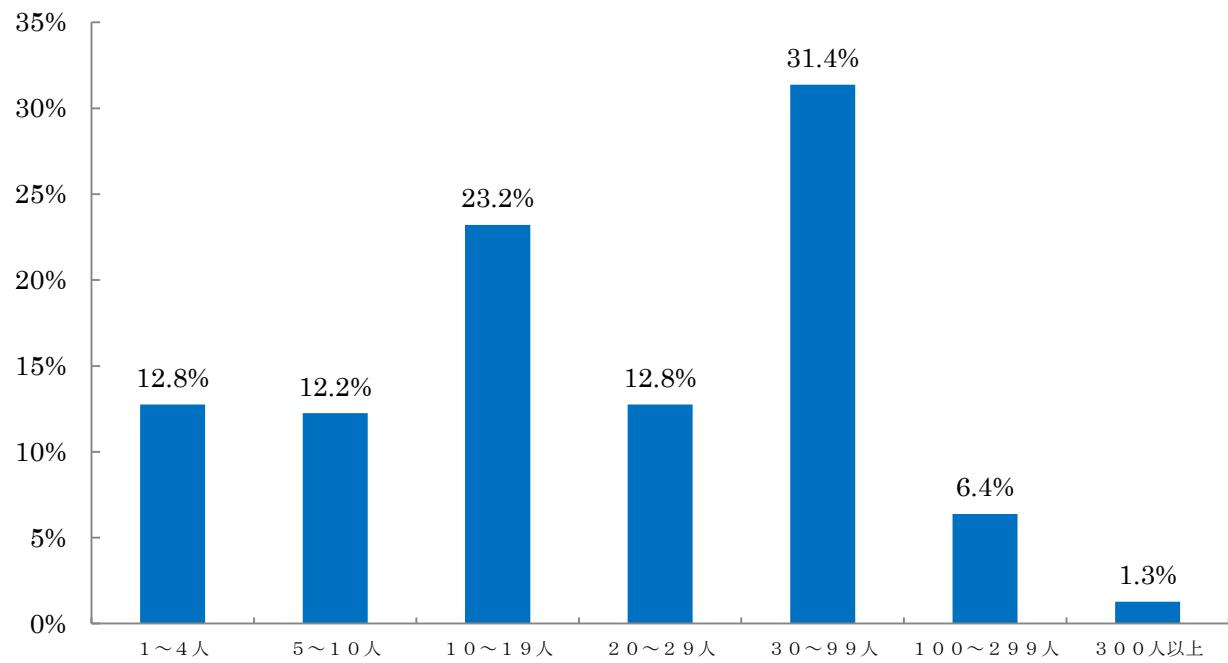
回答企業 392 事業所(22.8%)

# II 調査結果

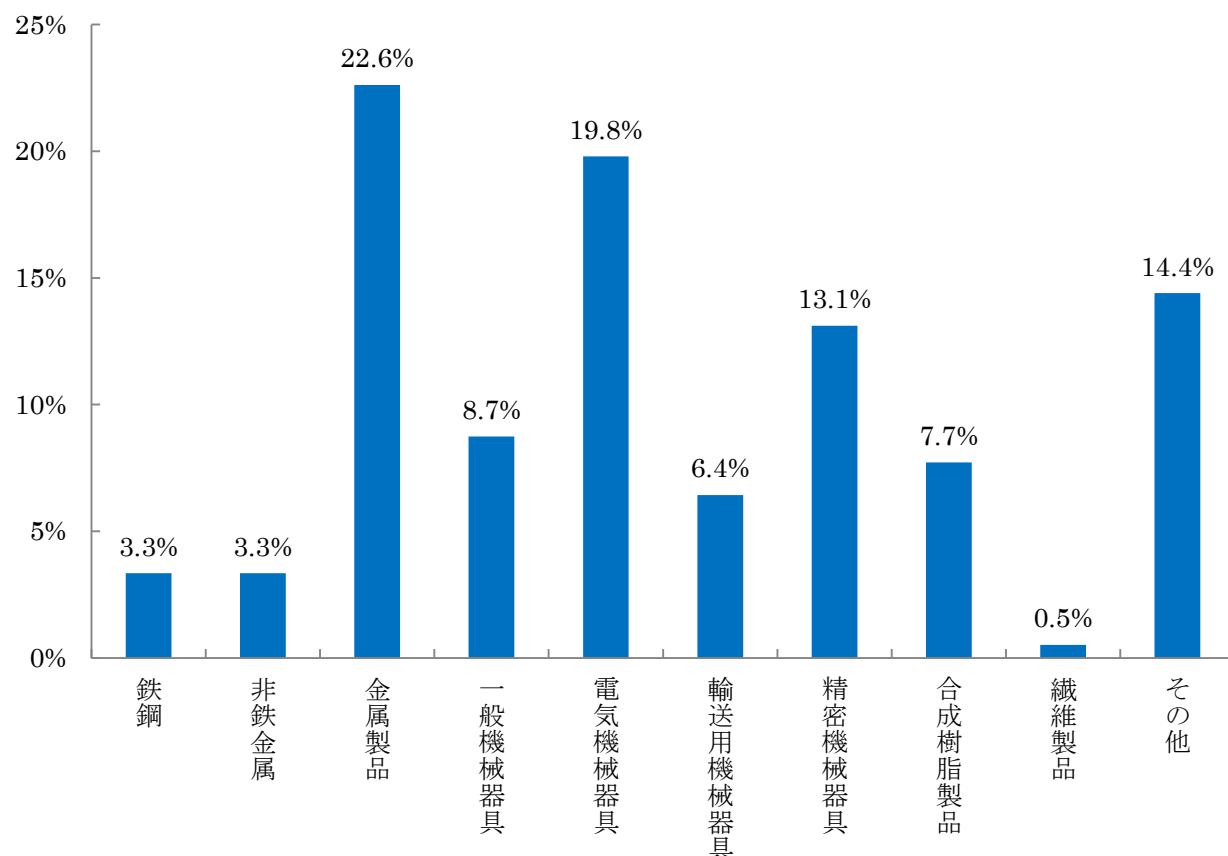
## 1 資本金別



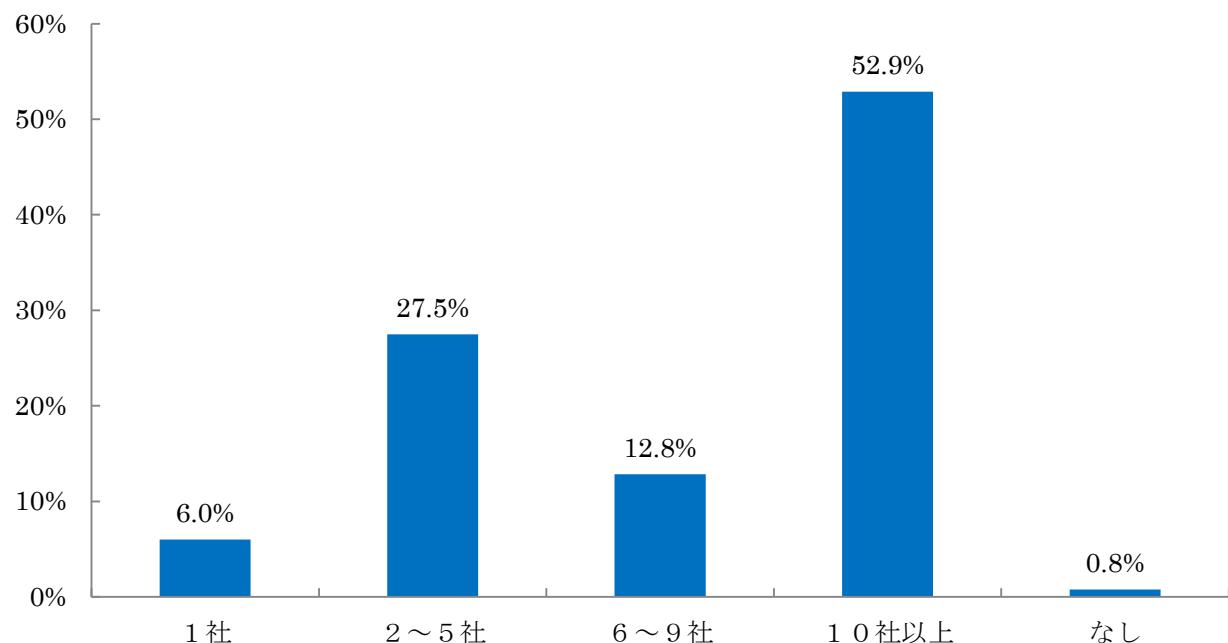
## 2 従業員規模別



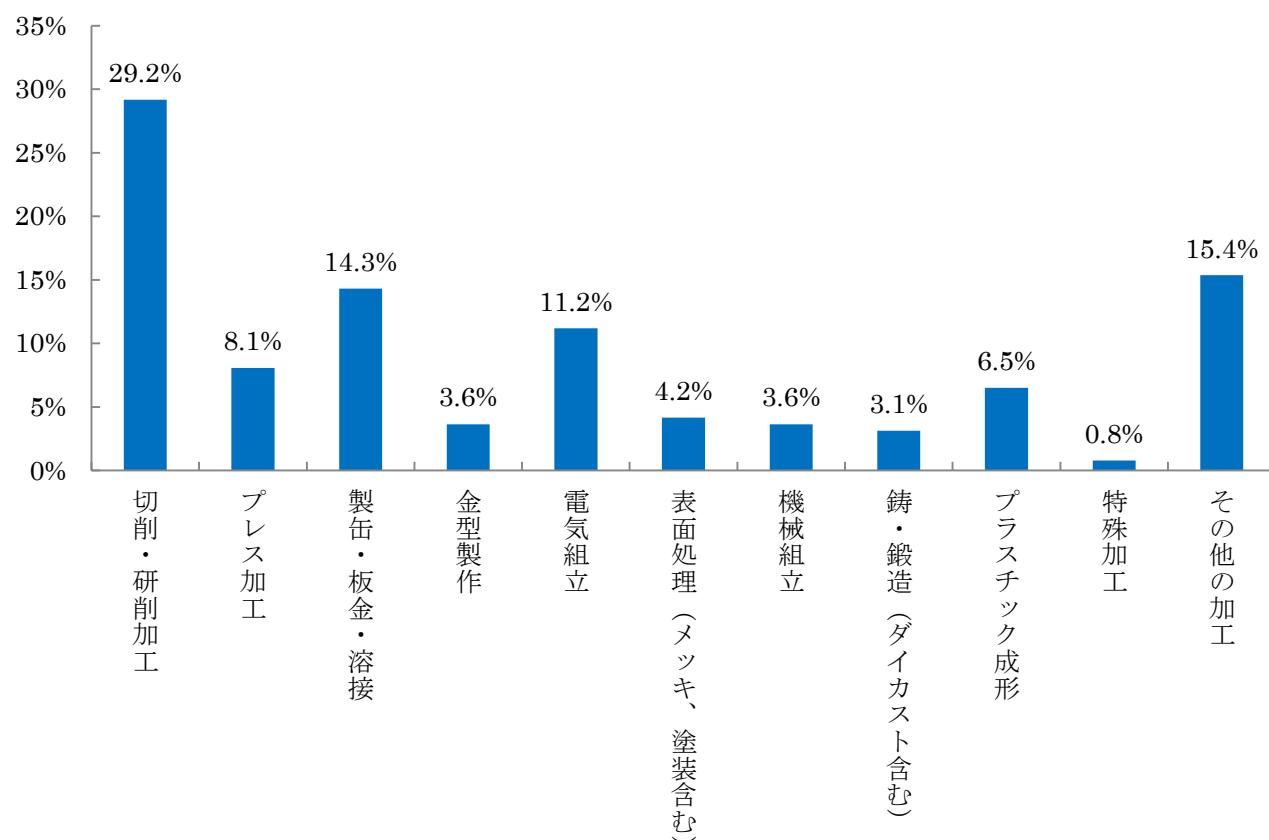
## 3 業種別



#### 4 常時取引の発注企業数



#### 5 発注企業から受注している最もウェイトの高い加工内容



## 6 経営状況について

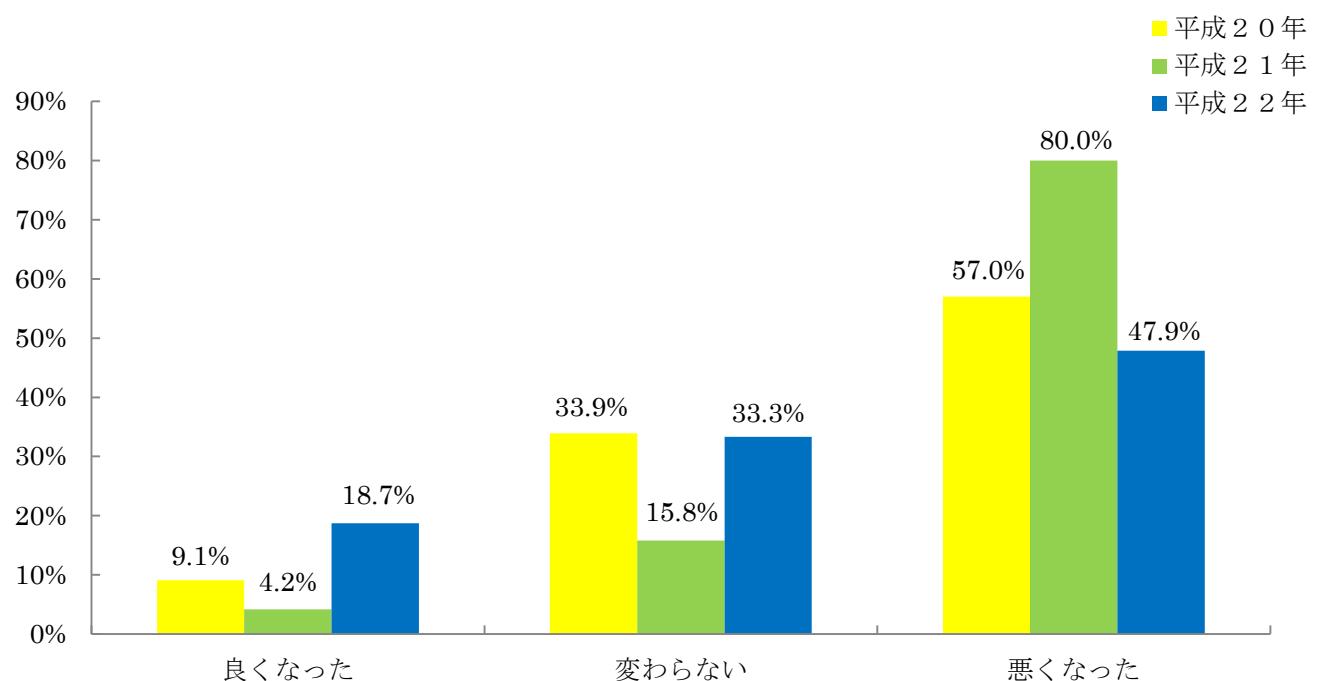
### (1) 収益性の動向

収益性の動向については、「良くなった」とする企業が昨年度比14.5ポイント増の18.7%となった。

「悪くなった」とする企業の割合は昨年度比32.1ポイント減の47.9%となった。

「変わらない」とする企業の割合は昨年度比17.5ポイント増の33.3%となった。

(有効回答390社)

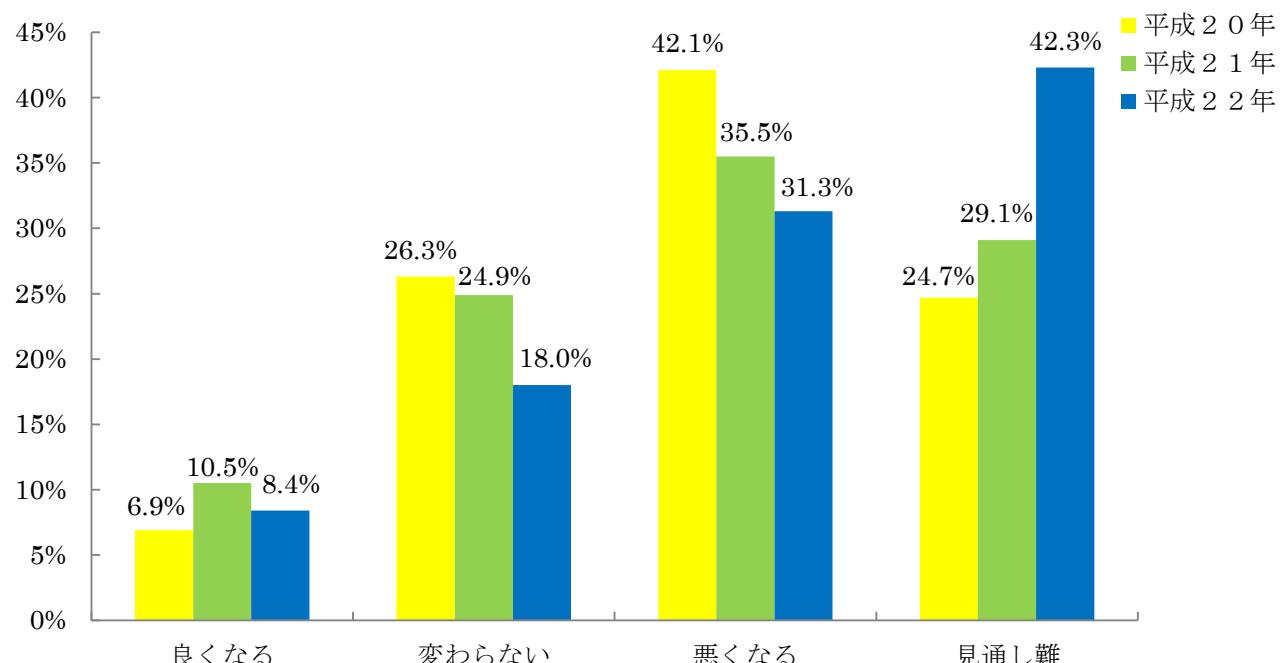


### (2) 今後の見通し

今後の見通しについては、「見通し難」とする企業の割合が昨年度比13.2ポイント増の42.3%となった。

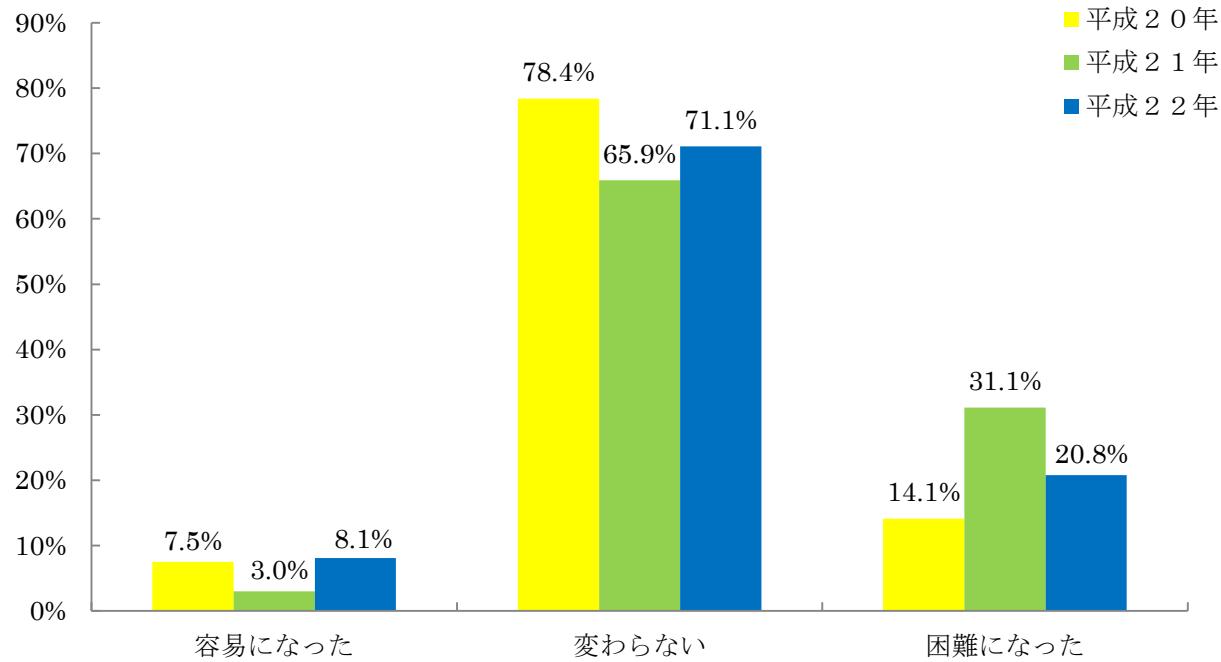
「悪くなる」とする企業の割合は、昨年度比4.2ポイント減の31.3%となった。

(有効回答383社)



### (3) 資金調達

資金調達については、「変わらない」とする企業の割合が昨年度比5.2ポイント増の71.1%となった。  
「困難になった」とする企業の割合は、昨年度比10.3ポイント減の20.8%となった。 (有効回答384社)



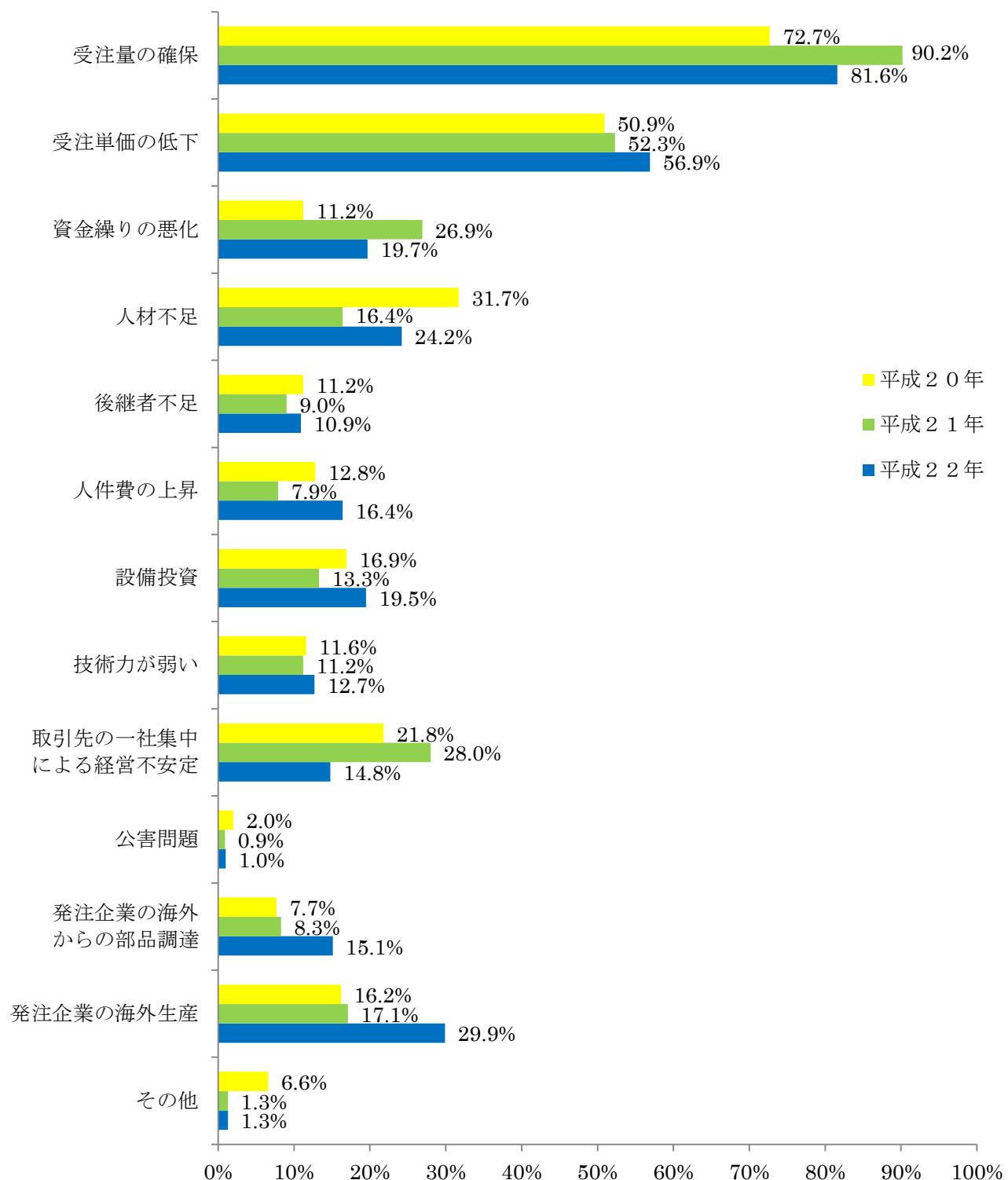
※ 困難になった理由(前問(3)で「困難になった」と回答した企業のみ) (複数回答)(有効回答 55 社)

- ① 借入枠がない…………… 25 件
- ② 返済のメドが立たない…………… 21 件
- ③ 担保の不足…………… 6 件
- ④ 保証人がいない…………… 2 件
- その他…………… 7 件

#### (4) 経営上の問題点

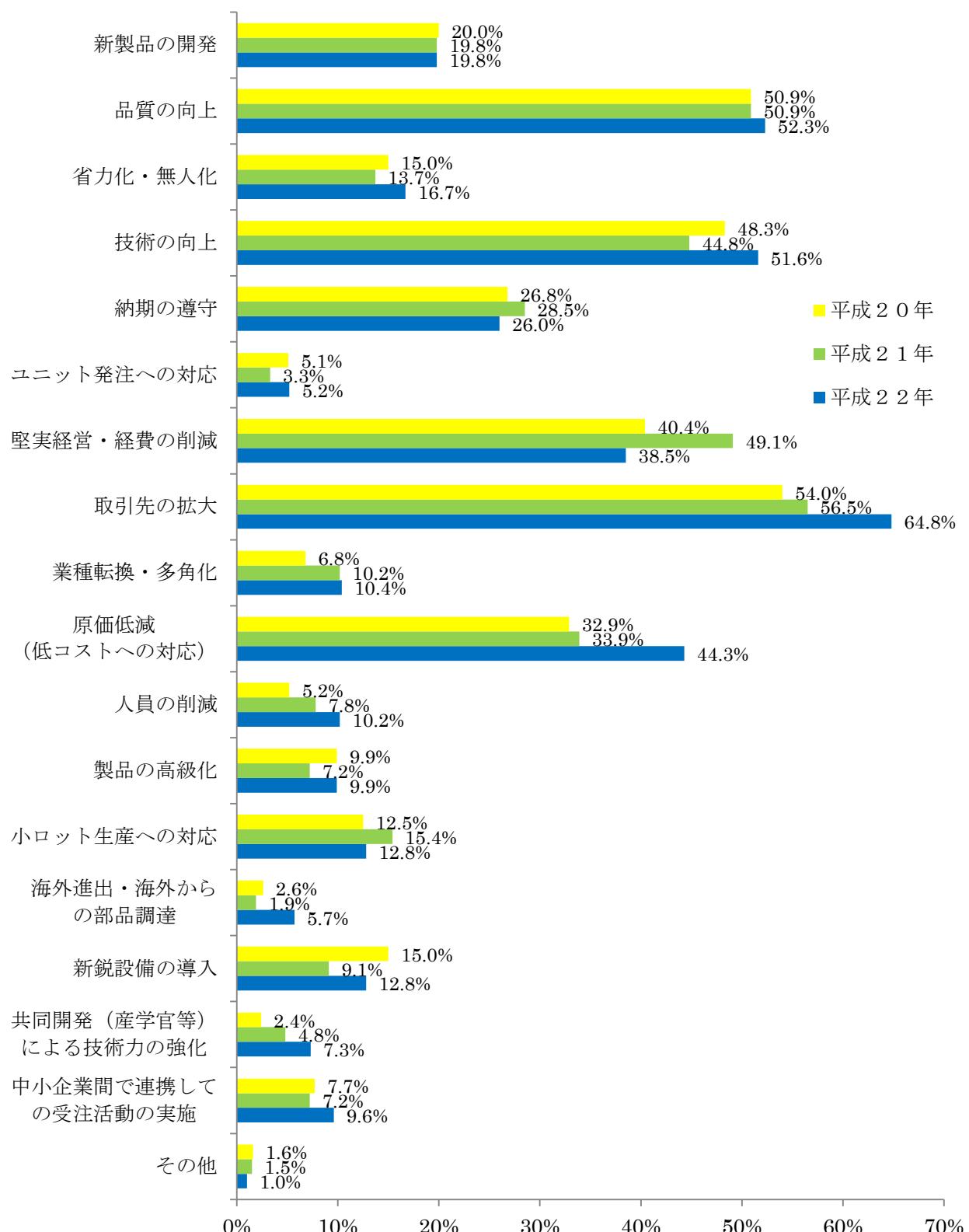
経営上の問題点については、「受注量の確保」とする企業の割合が81.6%と最も多く、以下「受注単価の低下」、「発注企業の海外生産」と続く。

(複数回答)(有効回答385社)



## (5) 今後の経営方針

今後の経営方針については、「取引先の拡大」とする企業の割合が64.8%と最も多く、以下「品質の向上」、「技術の向上」と続く。  
(複数回答)(有効回答384社)

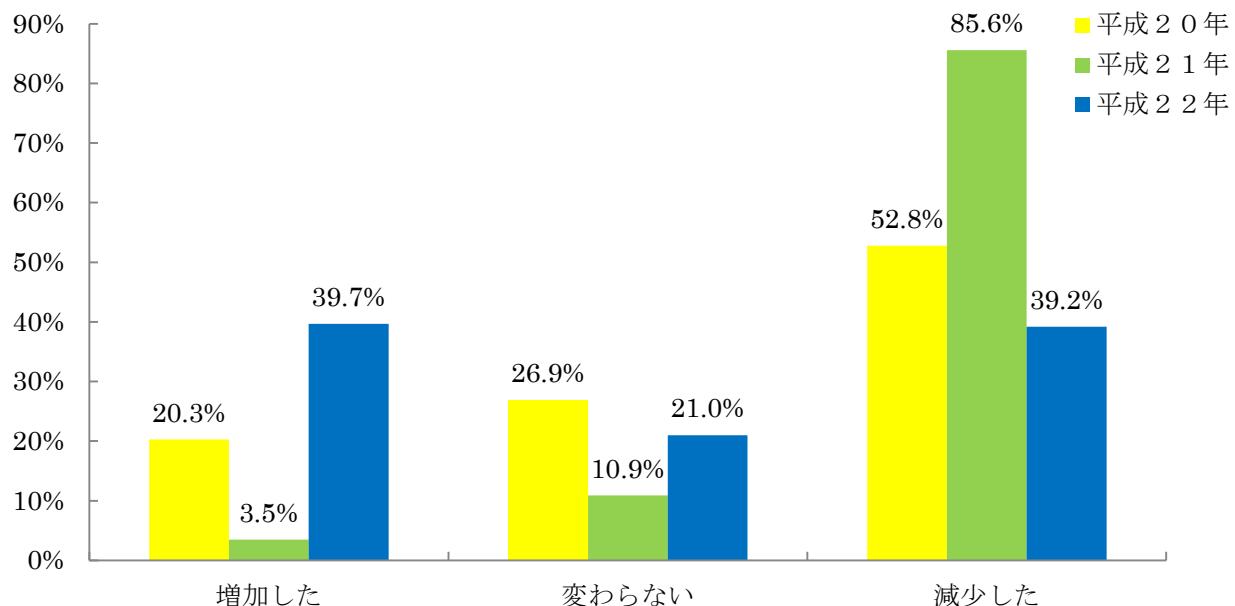


## 7 受注状況等について

### (1) 受注量の動向

受注量の動向については、「増加した」とする企業の割合が昨年度比36.2ポイント増の39.7%となった。

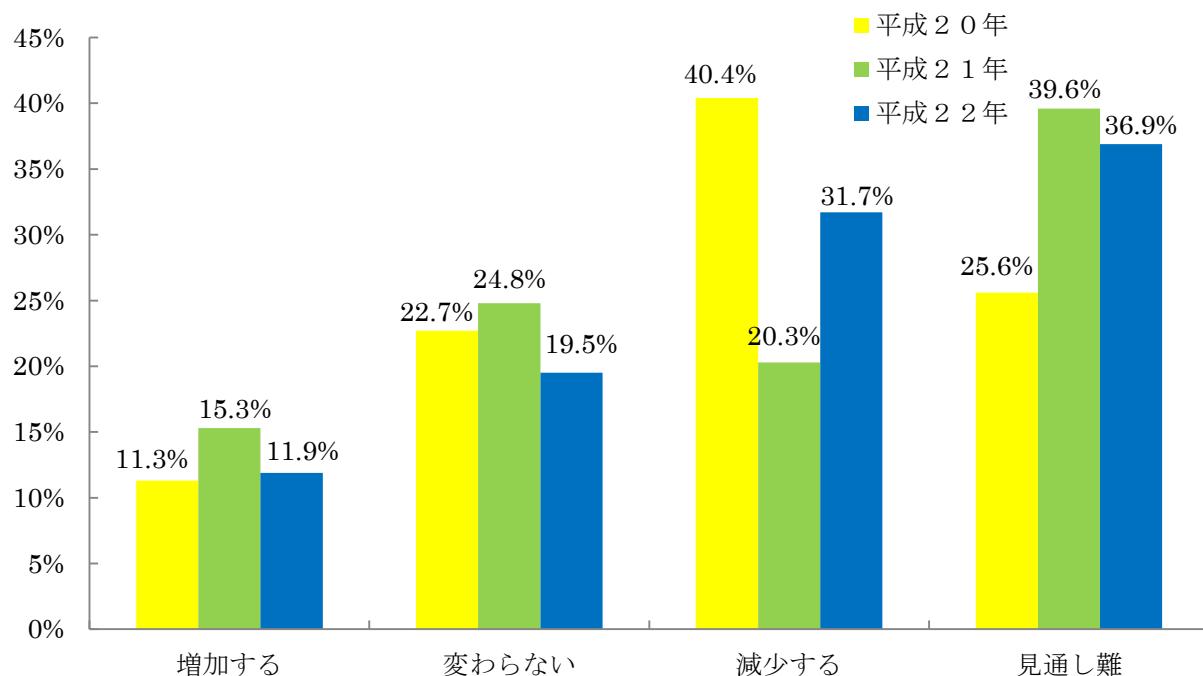
「減少した」とする企業の割合は、昨年度比46.4ポイント減の39.2%となり、「変わらない」とする企業の割合は、昨年度比10.1ポイント増の21.0%となった。  
(有効回答385社)



### (2) 今後の見通し

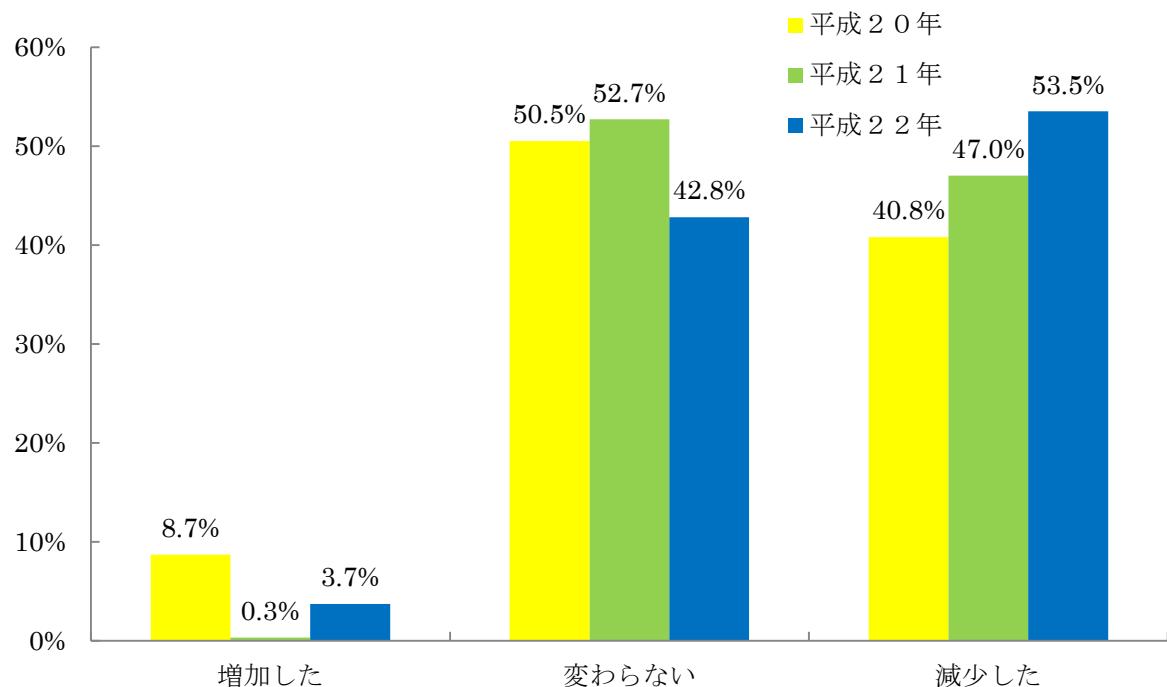
今後の見通しについては、「減少する」とする企業の割合が昨年度11.4比ポイント増の31.7%となった。「増加する」とした企業の割合は昨年度比3.4ポイント減の11.9%となった。

(有効回答385社)



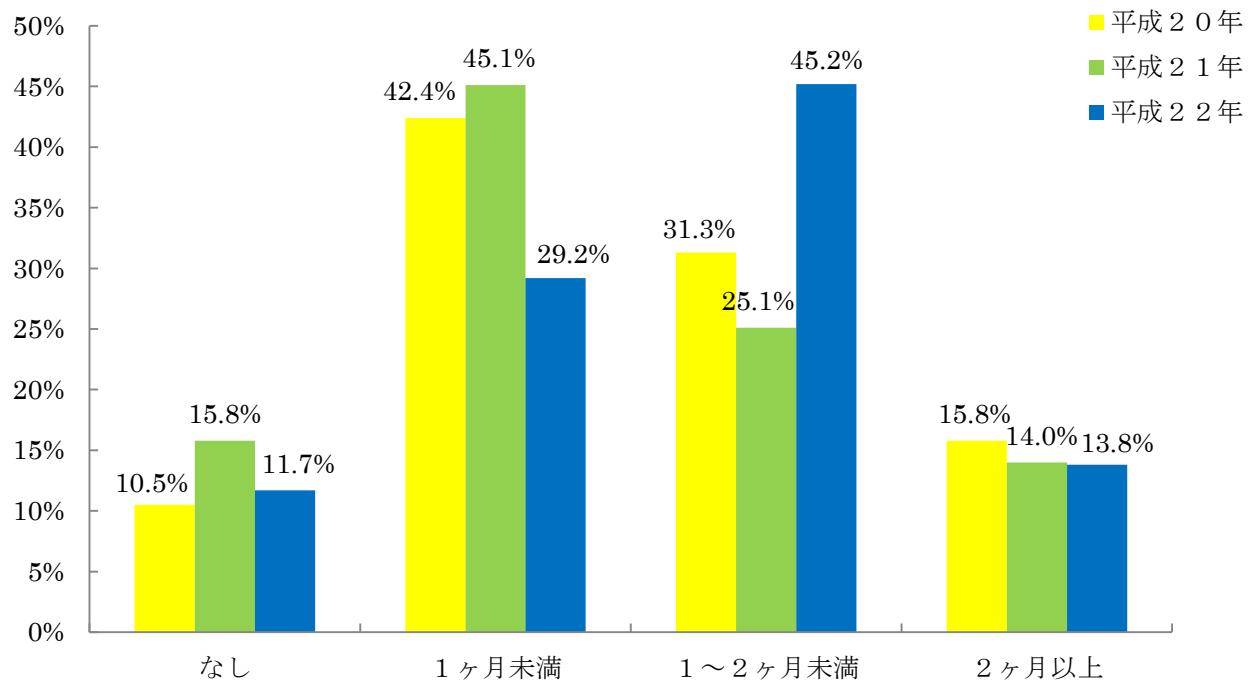
### (3) 受注単価の動向

受注単価の動向については、「減少した」とする企業の割合が昨年度比6.5ポイント増の53.5%となつた。「増加した」とする企業の割合は昨年度比3.4ポイント増の3.7%となつた。  
(有効回答383社)



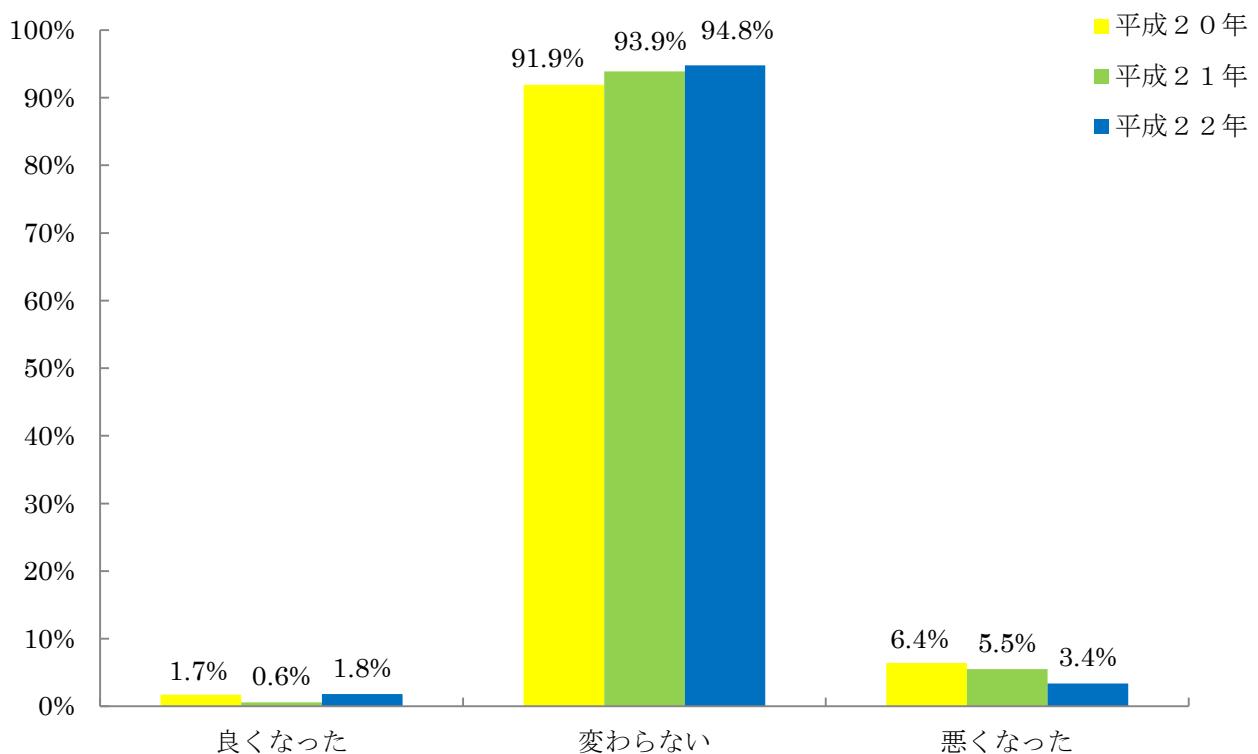
### (4) 手持ちの受注残

手持ちの受注残については、「1~2ヶ月未満」が45.2%と最も多く、以下「1ヶ月未満」、「2ヶ月以上」と続く。  
(有効回答383社)



##### (5) 受取代金の回収状況（主要取引先について）

受取代金の回収状況については、「変わらない」とする企業の割合が94.8%と最も多くなった。  
(有効回答385社)



※ 悪くなった要因(前問(5)で「悪くなった」と回答した企業のみ) (複数回答)(有効回答 12 社)

- ① 現金比率の低下 6 件
- ② 檢収期間が長くなった 3 件
- ③ 手形サイト(現在の手形期間)が長くなった 3 件

##### 【内訳】

- (ア) 120 日以内 (1 件)
- (イ) 121 日～150 日 (0 件)
- (ウ) 151 日～180 日 (2 件)
- (エ) 181 日以上 (0 件)
- ④ その他 0 件

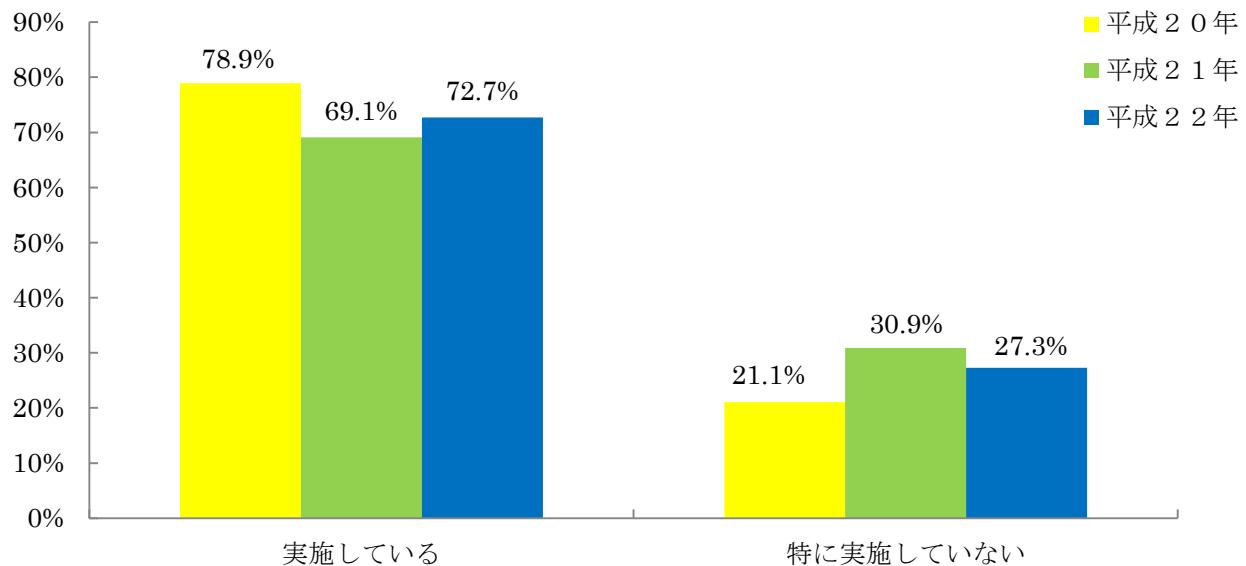
※括弧内は内数

## 8 受注活動状況について

### (1) 受注活動の有無

受注活動については、「実施している」とする企業が72.7%、「実施していない」とする企業が27.3%となつた。

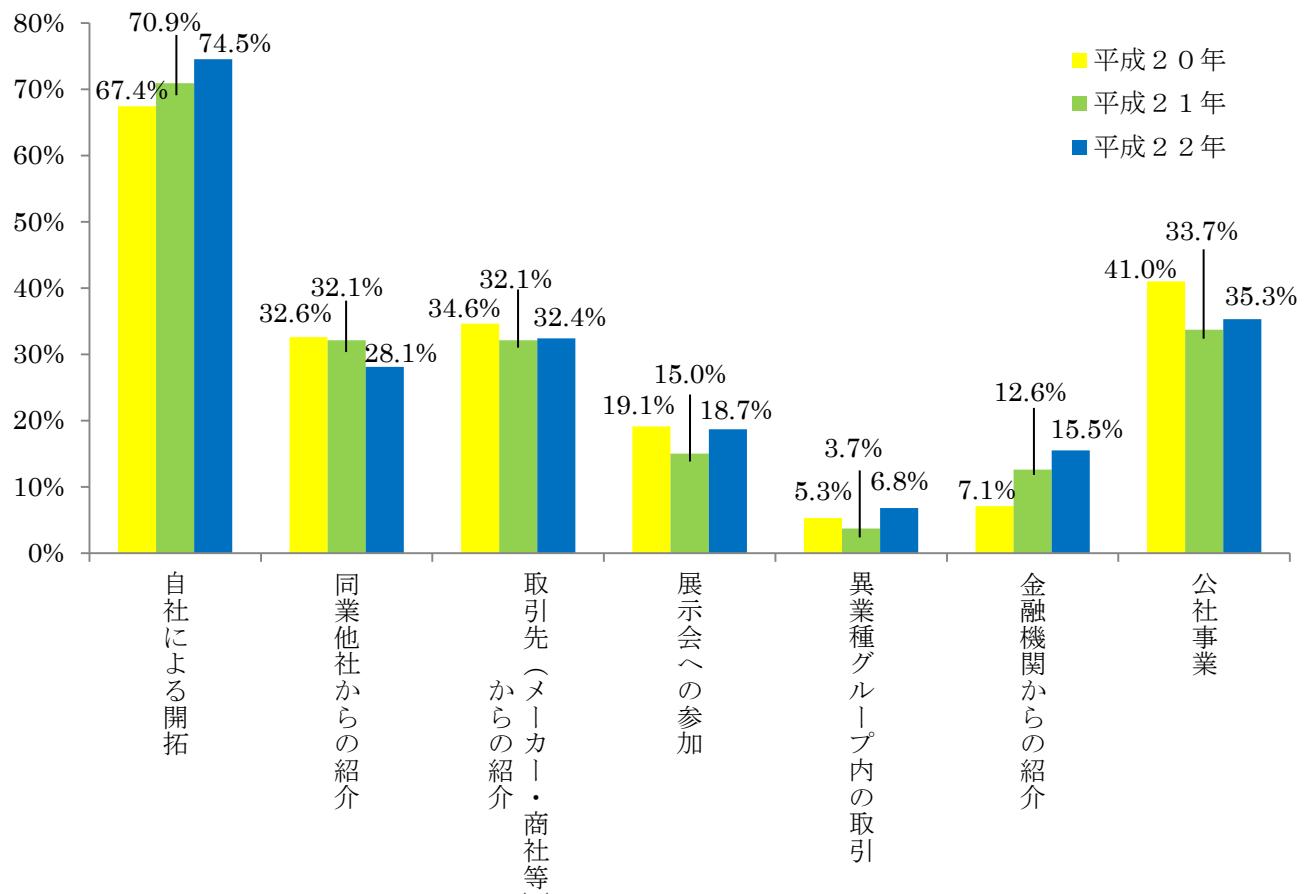
(有効回答384社)



### (2) 活動内容(前問(1)で「活動している」と回答した企業のみ)

「自社による開拓」が74.5%と最も多く、以下「公社事業」、「取引先(メーカー・商社等)からの紹介」と続く。

(複数回答)(有効回答278社)



※ 公社事業の内容(前問(2)で「公社事業」と回答した企業のみ)

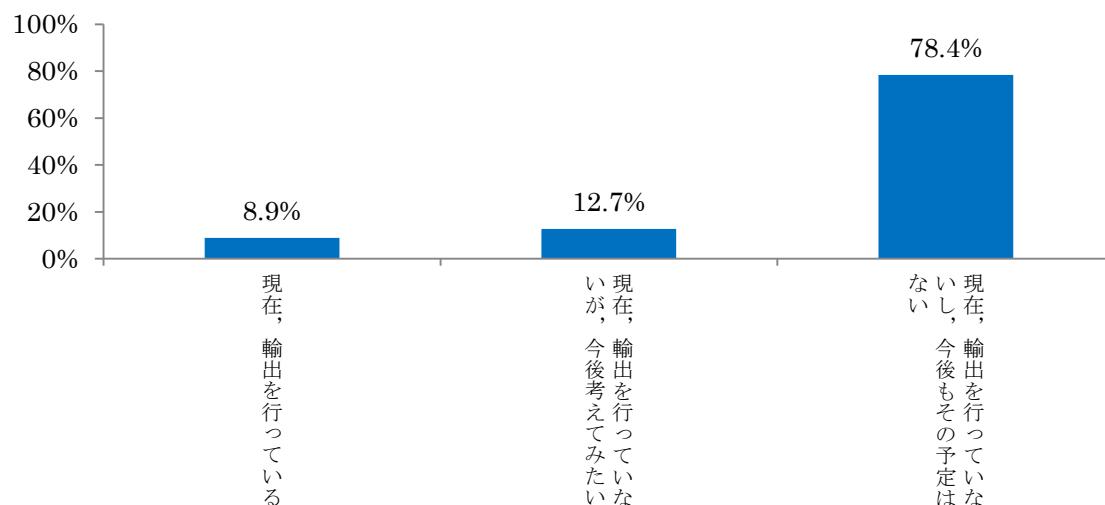
(複数回答)(有効回答 98 社)

- ① 商談会・展示会等…………… 67 件
- ② 公社によるあつ旋…………… 49 件
- ③ インターネット情報…………… 21 件
- ④ 受・発注情報の活用…………… 19 件

## 9 海外との貿易について

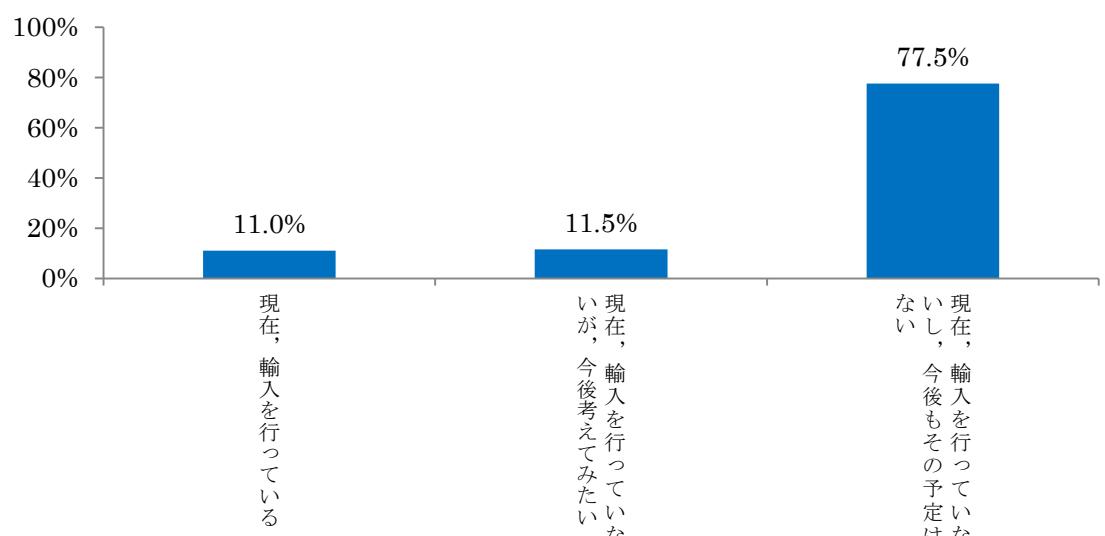
### (1) 輸出

輸出については、「現在、輸出を行っていないし、今後もその予定はない」とする企業の割合が 78.4%と最も多かった。  
(有効回答370社)



### (2) 輸入

輸入については、「現在、輸入を行っていないし、今後もその予定はない」とする企業の割合が 77.5%と最も多かった。  
(有効回答374社)

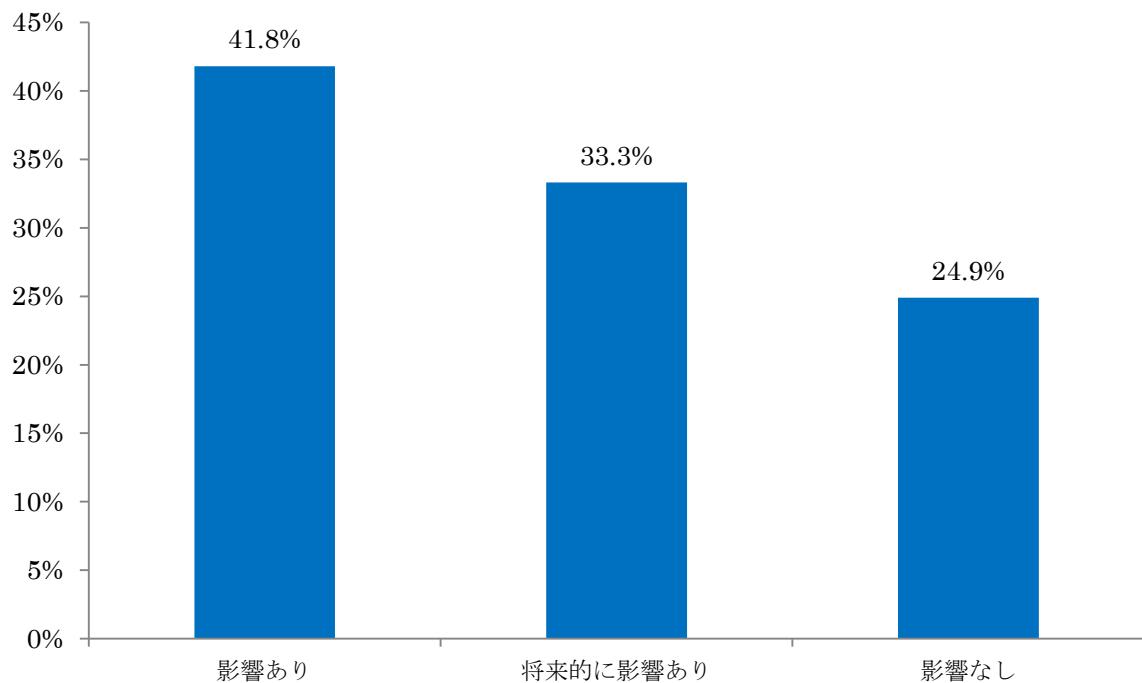


## 10 円高の影響について

### (1) 円高の影響

円高の影響については、「影響あり」とする企業の割合が41.8%と最も多いかった。

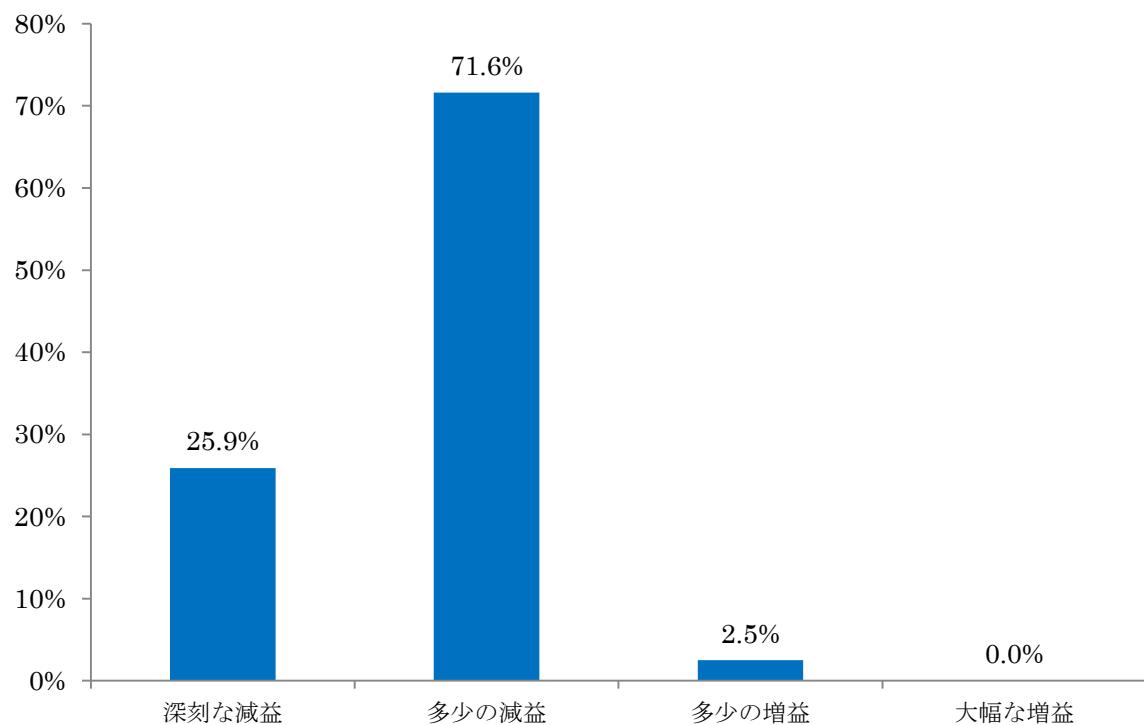
(有効回答273社)



### (2) 収益面への影響

収益面への影響は、「多少の減益」とする企業の割合が71.6%と最も多いかった。

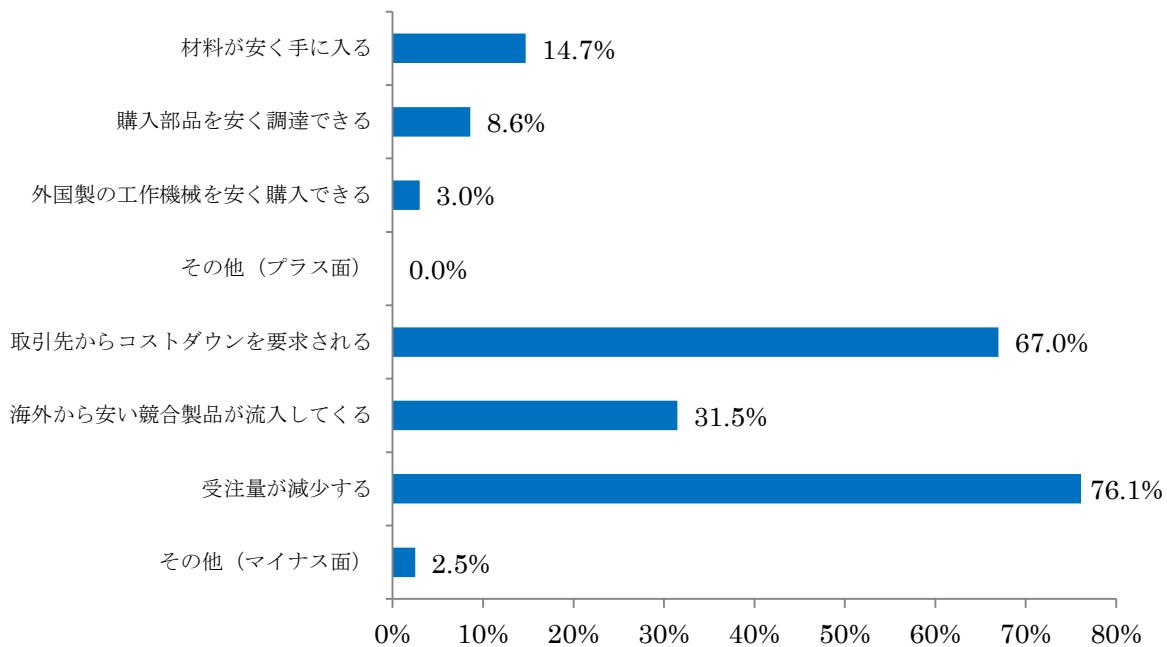
(有効回答197社)



### (3) 具体的な影響

具体的な影響については、「受注量が減少する」とする企業の割合が76.1%と最も多く、以下「取引先からコストダウンを要求される」、「海外から安い競合製品が流入してくる」と続く。

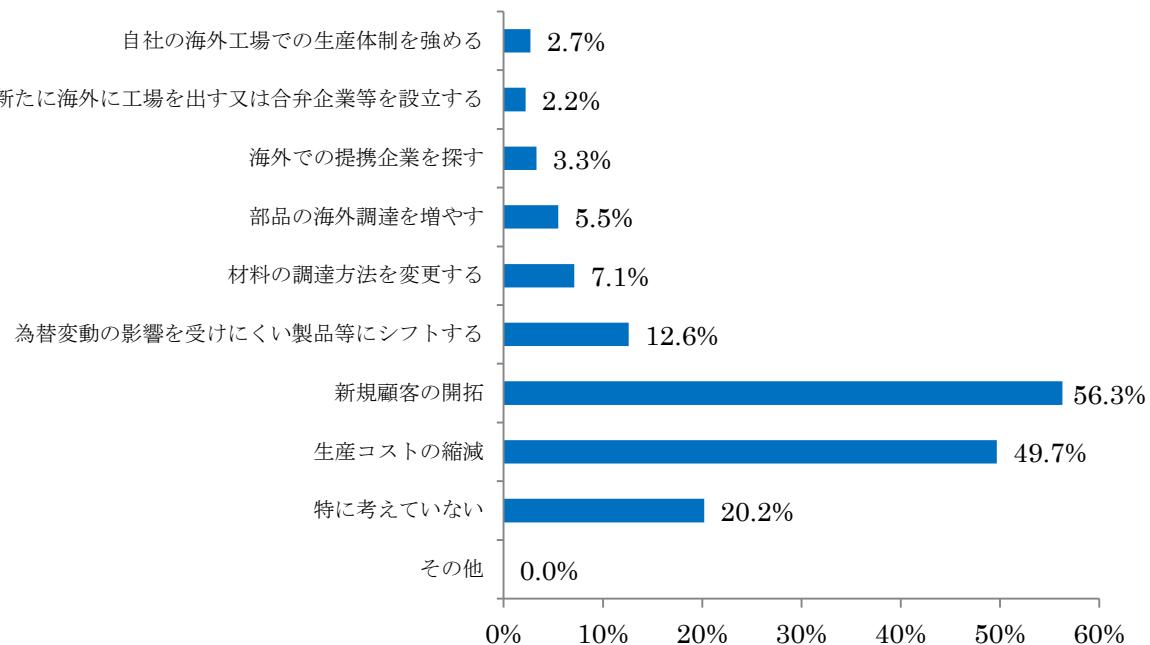
(複数回答) (有効回答197社)



### (4) 実施又は検討している円高対策

実施又は検討している円高対策については、「新規顧客の開拓」とする企業の割合が56.3%と最も多く、以下「生産コストの削減に努める」、「特に考えていない」と続く。

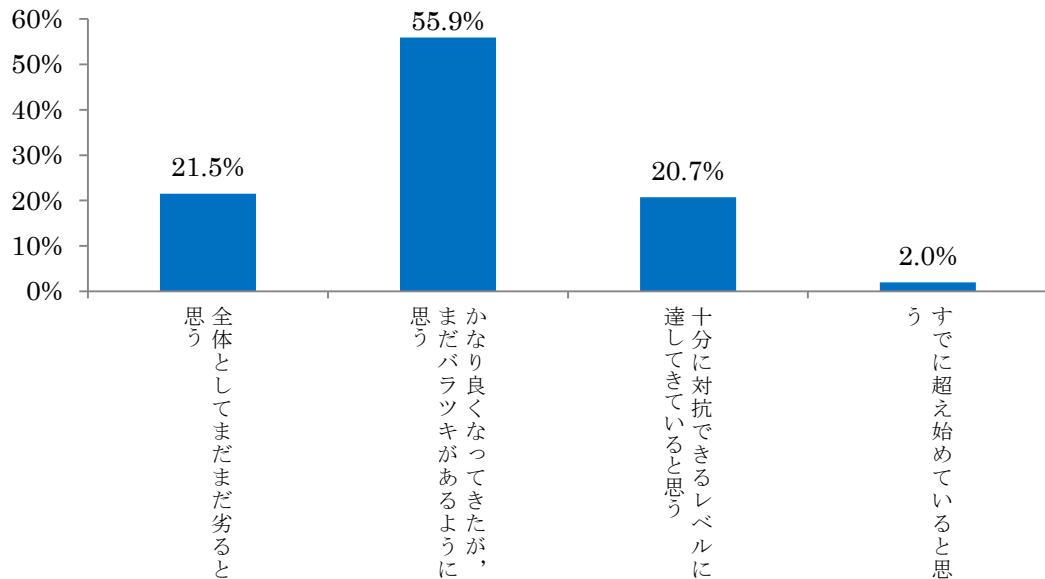
(複数回答) (有効回答183社)



## 11 海外(特に中国やアジア地域)から入ってくる部品(や支給材)の品質について

海外から入ってくる部品(や支給材)の品質については、国内のものと比較して「かなり良くなってきたが、まだバラツキがあるよう思う」とする企業の割合が55.9%と最も多く、以下「全体としてまだまだ劣ると思う」、「十分に対抗できるレベルに達してきていると思う」と続く。

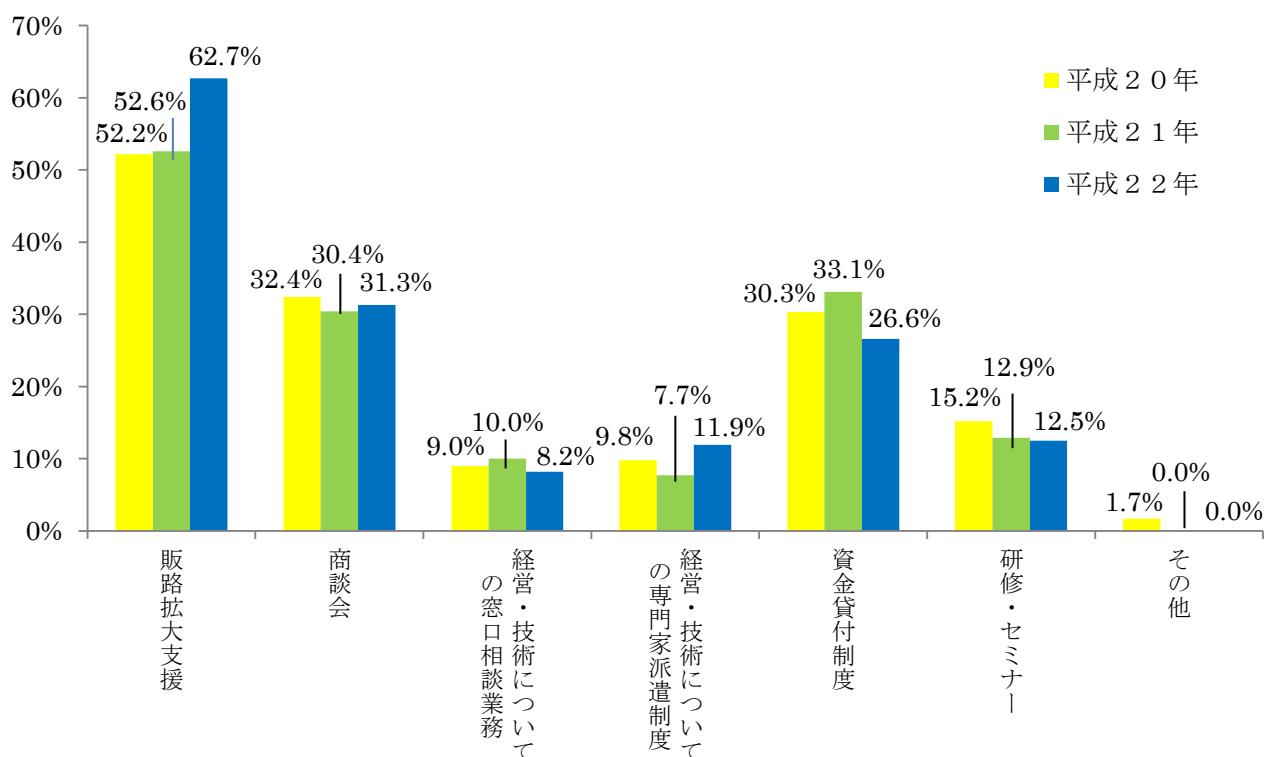
(有効回答256社)



## 12 公社事業の中で今後充実して欲しい支援策

公社事業の中で今後充実して欲しい支援策については、「販路拡大支援の充実」が62.7%と最も多く、以下「商談会の充実」、「資金貸付制度の充実」と続く。

(複数回答)(有効回答319社)

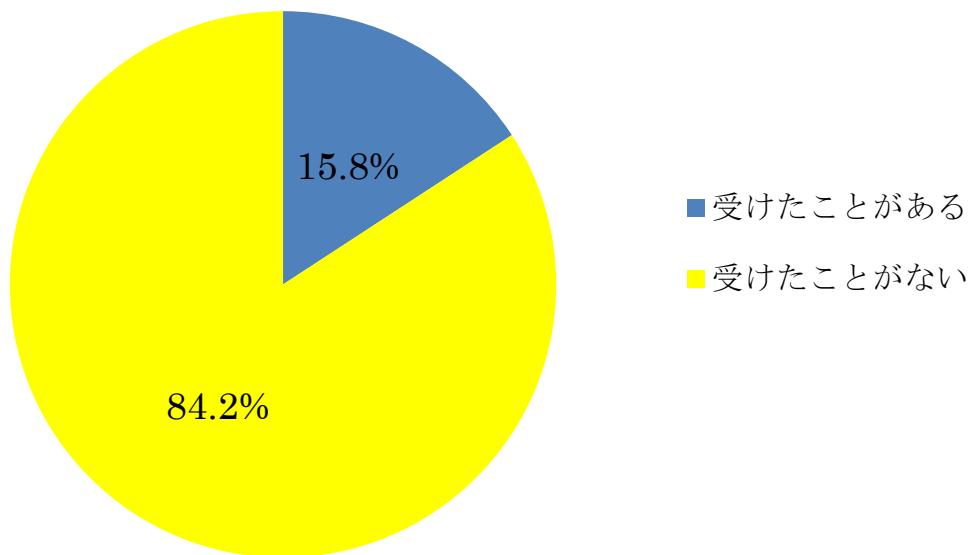


### 13 新事業者との取引について

#### (1) 取引において親事業者から受けた不利な取り扱いの有無

新事業者との取引については、「受けたことがない」とする企業が84.2%と最も多くなった。

(有効回答361社)



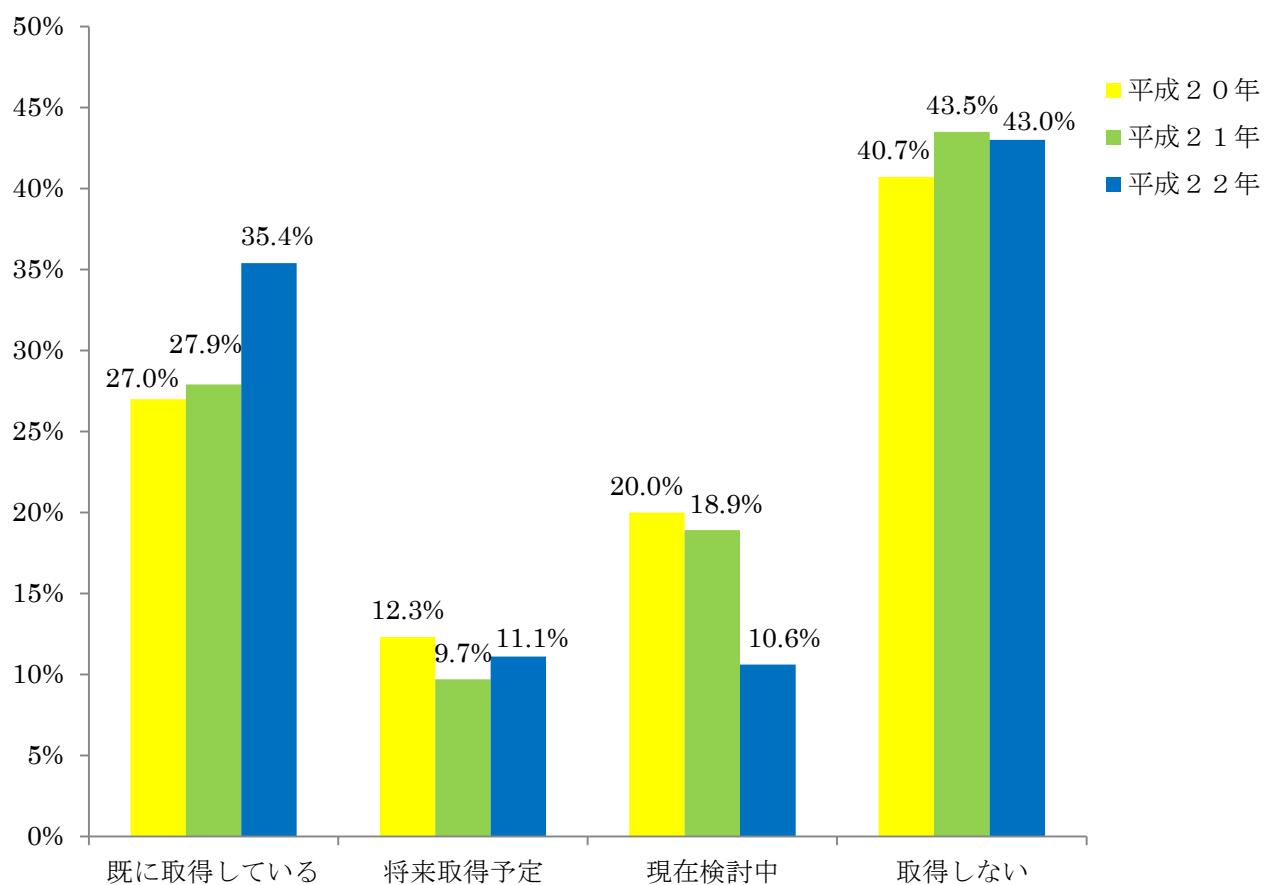
#### (2) 受けたことがある不利な取り扱いについて(前問(1)で「受けたことがある」と回答した企業のみ)

(複数回答)(有効回答 46 社)

- |                   |      |
|-------------------|------|
| ①買いたたき            | 22 件 |
| ②内容の変更・やり直し       | 14 件 |
| ③代金の支払遅延          | 12 件 |
| ④不当な返品            | 8 件  |
| ⑤代金の減額            | 6 件  |
| ⑥受領の拒否            | 2 件  |
| ⑦物の購入強制・役務の提供強制   | 2 件  |
| ⑧有償支給原材料等の対価の早期決済 | 1 件  |
| ⑨割引困難な手形の交付       | 0 件  |

#### 14 國際規格(ISO等)の取得及び予定の有無

国際規格(ISO等)の取得及び予定の有無については、「既に取得している」とする企業が35.4%、「将来取得予定」が11.1%となった。(有効回答379社)



※ 取得している国際規格(前問で「既に取得している」と回答した企業のみ)

(複数回答) (有効回答 136 社)

- |               |       |
|---------------|-------|
| ① ISO9001     | 118 件 |
| ② ISO14001    | 54 件  |
| ③ JISQ9100    | 4 件   |
| ④ JISQ2001    | 2 件   |
| ⑤ JISQ15001   | 2 件   |
| ⑥ ISO/TS16949 | 1 件   |
| その他           | 12 件  |

(**秘**)

## 受注企業実態調査票

(財)茨城県中小企業振興公社 企業振興課 行

**返信先 FAX 029-227-2586**

### 【記入上の注意】

本調査の記載事項については秘密を厳守し、調査の目的以外に使用することはありません。  
記入に当たっては、**10月1日現在**でお願いします。

\*番号はお間違えのないようご注意ください

企 業 名		
所 在 地	〒	
T E L	F A X	

問1	貴社の資本金は次のうちどれですか			
	(1) 個人	(4) 5千万円以上～1億円未満	(2) 3百万円以上～1千万円未満	(5) 1億円以上～3億円未満
	(3) 1千万円以上～5千万円未満	(6) 3億円以上		
問2	貴社の従業員は次のうちどれですか			
	(1) 1～4人	(3) 10～19人	(5) 30～99人	(7) 300人以上
	(2) 5～9人	(4) 20～29人	(6) 100～299人	
問3	貴社の業種は次のうちどれですか			
	(1) 鉄鋼	(4) 一般機械器具	(7) 精密機械器具	(10) その他( )
	(2) 非鉄金属	(5) 電機機械器具	(8) 合成樹脂製品	
	(3) 金属製品	(6) 輸送用機械器具	(9) 繊維製品	
問4	貴社と常時取引している発注企業の数は何社ですか			
	全 体 社			
問5	問4の発注企業から受注している最もウエイトの高い加工内容は次のうちどれですか			
	(1) 切削・研削加工	(5) 電気組立	(9) プラスチック成形	
	(2) プレス加工	(6) 表面処理(メッキ、塗装含む)	(10) 特殊加工(具体的に: )	
	(3) 製缶・板金・溶接	(7) 機械組立	(11) その他の加工( )	
	(4) 金型製作	(8) 鑄・鍛造(ダイカスト含む)		
問6	経営状況について			
	<b>1 収益性の動向</b> (1) 良くなつた (2) 変わらない (3) 悪くなつた			

	<p><b>2 今後の見通し</b></p> <p>(1) 良くなる (3) 悪くなる (5) 見通し難      (2) 変わらない (4) 非常に悪い</p>																														
	<p><b>3 資金調達</b></p> <p>(1) 1年前（前年10月）と比較して      ①容易になった ②変わらない ③困難になった</p> <p>(2) 4カ月前（本年6月）と比較して      ①容易になった ②変わらない ③困難になった</p> <p>(3) 上記(1), (2)で「③困難になった」とした企業のみお答えください。      〈困難になった理由〉      ①担保の不足 ③借入枠がない ⑤その他( )      ②保証人がいない ④返済のメドが立たない</p> <p>(4) 今後の資金調達の見通しについて      ①増加する ③減少する      ②変わらない ④見通し難</p>																														
	<p><b>4 経営上の主な問題点</b> (複数回答可)</p> <p>(1) 受注量の確保 (6) 人件費の上昇 (10) 公害問題      (2) 受注単価の低下 (7) 設備投資 (11) 発注企業の海外からの部品調達      (3) 資金繰りの悪化 (8) 技術力が弱い (12) 発注企業の海外生産      (4) 人材不足 (9) 取引先の一社集中 (13) その他( )      (5) 後継者不足 による経営不安定</p>																														
	<p><b>5 今後の経営方針</b> (複数回答可)</p> <p>(1) 新製品の開発 (10) 原価低減(低コストへの対応)      (2) 品質の向上 (11) 人員の削減      (3) 省力化・無人化 (12) 製品の高級化      (4) 技術の向上 (13) 小ロット生産への対応      (5) 納期の遵守 (14) 海外進出・海外からの部品調達      (6) ユニット発注への対応 (15) 新鋭設備の導入      (7) 堅実経営・経費の削減 (16) 共同開発(産学官等)による技術力の強化      (8) 取引先の拡大 (17) 中小企業間で連携しての受注活動の実施      (9) 業種転換・多角化 (18) その他( )</p>																														
<b>問7</b>	<b>受注状況等について</b>																														
	<p><b>1 受注量の動向等</b> (前年同期比)</p> <p>(1) 1年前（前年10月）と比較して</p> <table> <tbody> <tr> <td>① 増加した</td> <td>② 変わらない</td> <td>③ 減少した</td> </tr> <tr> <td>A 1割未満</td> <td></td> <td>A 1割未満</td> </tr> <tr> <td>B 1割以上～3割未満</td> <td></td> <td>B 1割以上～3割未満</td> </tr> <tr> <td>C 3割以上～7割未満</td> <td></td> <td>C 3割以上～7割未満</td> </tr> <tr> <td>D 7割以上～</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 4か月前（本年6月）と比較して</p> <table> <tbody> <tr> <td>① 増加した</td> <td>② 変わらない</td> <td>③ 減少した</td> </tr> <tr> <td>A 1割未満</td> <td></td> <td>A 1割未満</td> </tr> <tr> <td>B 1割以上～3割未満</td> <td></td> <td>B 1割以上～3割未満</td> </tr> <tr> <td>C 3割以上～7割未満</td> <td></td> <td>C 3割以上～7割未満</td> </tr> <tr> <td>D 7割以上～</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	① 増加した	② 変わらない	③ 減少した	A 1割未満		A 1割未満	B 1割以上～3割未満		B 1割以上～3割未満	C 3割以上～7割未満		C 3割以上～7割未満	D 7割以上～			① 増加した	② 変わらない	③ 減少した	A 1割未満		A 1割未満	B 1割以上～3割未満		B 1割以上～3割未満	C 3割以上～7割未満		C 3割以上～7割未満	D 7割以上～		
① 増加した	② 変わらない	③ 減少した																													
A 1割未満		A 1割未満																													
B 1割以上～3割未満		B 1割以上～3割未満																													
C 3割以上～7割未満		C 3割以上～7割未満																													
D 7割以上～																															
① 増加した	② 変わらない	③ 減少した																													
A 1割未満		A 1割未満																													
B 1割以上～3割未満		B 1割以上～3割未満																													
C 3割以上～7割未満		C 3割以上～7割未満																													
D 7割以上～																															

	<p><b>2 今後の見通し</b></p> <p>(1)増加する (3)減少する      (2)変わらない (4)見通し難</p>			
	<p><b>3 受注単価の動向（前年同期比）</b></p> <table> <tr> <td>(1) 増加した ① 1割未満 ② 1割以上～3割未満 ③ 5割以上</td> <td>(2) 変わらない ④ 2～3か月未満</td> <td>(3) 減少した ⑤ 3～6か月未満 ⑥ 6か月以上</td> </tr> </table>	(1) 増加した ① 1割未満 ② 1割以上～3割未満 ③ 5割以上	(2) 変わらない ④ 2～3か月未満	(3) 減少した ⑤ 3～6か月未満 ⑥ 6か月以上
(1) 増加した ① 1割未満 ② 1割以上～3割未満 ③ 5割以上	(2) 変わらない ④ 2～3か月未満	(3) 減少した ⑤ 3～6か月未満 ⑥ 6か月以上		
	<p><b>4 手持ちの受注残</b></p> <table> <tr> <td>(1)なし (2)1か月未満</td> <td>(3)1～2か月未満 (4)2～3か月未満</td> <td>(5)3～6か月未満 (6)6か月以上</td> </tr> </table>	(1)なし (2)1か月未満	(3)1～2か月未満 (4)2～3か月未満	(5)3～6か月未満 (6)6か月以上
(1)なし (2)1か月未満	(3)1～2か月未満 (4)2～3か月未満	(5)3～6か月未満 (6)6か月以上		
	<p><b>5 受取代金の回収状況（主要取引先について）</b></p> <p>(1) 良くなった (2) 変わらない (3) 悪くなった</p>			
	<p><b>6 上記5で「(3) 悪くなった」と回答した方のみお答えください。</b></p> <p>《悪くなった要因》</p> <p>(1) 現金比率の低下 (2) 檢収期間が長くなった (3) <u>手形サイト</u>（現在の手形期間）が長くなつた → ア 120日以内 イ 121～150日 ウ 151～180日 エ 181日以上 (4)その他 )</p>			
<b>問8</b>	<b>受注活動状況について</b> (複数回答可)			
	<p><b>1 受注するための活動を</b></p> <p>(1) 実施している (2) 特に実施していない</p>			
	<p><b>2 上記1で「(1) 実施している」と回答した方のみお答えください。</b></p> <p>《活動の内容》</p> <table> <tr> <td>(1) 自社による開拓 (2) 同業他社からの紹介 (3) 取引先（メーカー・商社等）からの紹介 (4) 展示会への参加</td> <td>(5) 異業種グループ内の取引 (6) 金融機関からの紹介 (7) <u>公社事業の活用</u> (8) その他 ( )</td> </tr> </table>	(1) 自社による開拓 (2) 同業他社からの紹介 (3) 取引先（メーカー・商社等）からの紹介 (4) 展示会への参加	(5) 異業種グループ内の取引 (6) 金融機関からの紹介 (7) <u>公社事業の活用</u> (8) その他 ( )	
(1) 自社による開拓 (2) 同業他社からの紹介 (3) 取引先（メーカー・商社等）からの紹介 (4) 展示会への参加	(5) 異業種グループ内の取引 (6) 金融機関からの紹介 (7) <u>公社事業の活用</u> (8) その他 ( )			
	<p><b>3 上記2で「(7)公社事業の活用」と回答した方のみお答えください。</b></p> <p>《活用の内容》</p> <table> <tr> <td>(1) 公社によるあっ旋 (2) 商談会・展示会への参加 (3) インターネット情報</td> <td>(4) FAX受発注ニュース (5) その他 ( )</td> </tr> </table>	(1) 公社によるあっ旋 (2) 商談会・展示会への参加 (3) インターネット情報	(4) FAX受発注ニュース (5) その他 ( )	
(1) 公社によるあっ旋 (2) 商談会・展示会への参加 (3) インターネット情報	(4) FAX受発注ニュース (5) その他 ( )			
<b>問9</b>	<b>海外との貿易について</b>			
	<p><b>1 輸出について</b></p> <p>(1) 現在、輸出を行っている (2) 現在、輸出を行っていないが、今後考えてみたい（実施予定含む） (3) 現在、輸出を行っていないし、今後もその予定はない</p>			

	<p><b>2 輸入について</b></p> <p>(1) 現在、輸入を行っている      (2) 現在、輸入を行っていないが、今後考えてみたい（実施予定含む）      (3) 現在、輸入を行っていないし、今後もその予定はない</p>
問10	<p><b>1 円高の影響</b></p> <p>(1) 影響あり      (2) 将来的に影響あり      (3) 影響なし</p> <p>※「(1)影響あり」「(2)将来的に影響あり」とお答えの方のみ以下の2~5をご回答下さい。</p> <p><b>2 収益面への影響</b></p> <p>(1) 深刻な減益 (3) 少少の増益      (2) 少少の減益 (4) 大幅な増益</p> <p><b>3 具体的な影響</b> （複数回答可）</p> <p>○プラス面 ○マイナス面      (1) 材料が安く手に入る (5) 取引先からコストダウンを要求される      (2) 購入部品を安く調達できる (6) 海外から安い競合製品が流入してくる      (3) 外国製の工作機械を安く購入できる (7) 受注量が減少する      (4) その他 (8) その他      ( ) ( ) ( )</p> <p><b>4 実施又は検討している円高対策</b> （複数回答可）</p> <p>(1) 自社（又は合弁企業等）の海外工場での生産体制を強める (6) 為替変動の影響を受けにくい製品等にシフトする      (2) 新たに海外に工場を出す又は合弁企業等を設立する (7) 新規顧客の開拓      (3) 海外で提携企業を探す (8) 生産コストの縮減に努める      (4) 部品の海外調達を増やす (9) 特に考えていない      (5) 材料の調達方法を（輸入材等に）変更する (10) その他      ( ) ( ) ( )</p> <p><b>5 その他円高に対してのご意見、県及び当公社への要望等</b></p>
問11	海外（特に中国やアジア地域）から入ってくる部品（や支給材）の品質について
	<p><b>1 国内のものと比較して</b></p> <p>(1) 全体としてまだまだ劣ると思う      (2) かなり良くなってきたが、まだバラツキがあるように思う      (3) 十分に対抗できるレベルに達してきていると思う      (4) すでに超え始めていると思う</p> <p><b>2 上記回答のように感じている具体的な部品（や支給材）についてご記入ください。</b>      ( )</p>
問12	公社事業の中で今後充実して欲しい支援策は次のうちどれですか （複数回答可）
	<p>(1) 販路拡大支援 (4) 経営・技術についての専門家派遣制度の拡充      (2) 商談会 (5) 資金貸付制度      (3) 経営・技術についての窓口相談業務 (6) 研修・セミナー      ※具体的な意見等がありましたらご記入ください。( )</p>
問13	親事業者との取引について
	<p><b>1 取引において、親事業者から不利な取り扱いを受けたことが</b></p> <p>(1) ある      (2) ない</p>

	<p>2 上記で「(1)ある」とした企業のみお答えください。(複数回答可)  <b>〈不利な取り扱いの内容〉</b></p> <p>(1) 買いたたき (4) 受領の拒否 (7) 有償支給原材料等の対価の早期決済  (2) 代金の支払遅延 (5) 不当な返品 (8) 割引困難な手形の交付  (3) 代金の減額 (6) 物の購入強制・役務の提供強制 (9) 内容の変更・やり直し</p>																
問14	<b>国際規格(I S O等)の取得について</b>																
	<p>1 取得の状況</p> <p>(1) <u>既に取得している</u> (3) 現在検討中  (2) 将来取得予定 (4) 取得しない</p> <p>2 上記で「(1)既に取得している」と回答した方のみお答えください。(複数回答可)  <b>〈取得した国際規格〉</b></p> <p>(1) I S O 9 0 0 1 (5) J I S Q 9 1 0 0  (2) I S O 1 4 0 0 1 (6) J I S Q 2 0 0 1  (3) I S O 1 3 4 8 5 (7) J I S Q 1 5 0 0 1  (4) I S O / T S 1 6 9 4 9 (8) その他( )</p>																
問15	<b>今後の設備等の投資計画について</b>																
	<p>1 設備又は工場(土地)投資の計画について</p> <p>(1) <u>予定がある</u>  (2) 検討中  (3) 予定なし</p> <p>2 上記で「(1) 予定がある」又は「(2) 検討中」と回答した方のみ御記入ください。  <b>〈計画の内容〉</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">設備名 :</td> <td style="width: 50%;">場所 : 敷地内・工業団地・民地</td> </tr> <tr> <td>□設備</td> <td>□工場</td> </tr> <tr> <td>〔 金額 : 万円</td> <td>〔 面積 : 坪程度</td> </tr> <tr> <td>時 期 : 年 月頃</td> <td>時 期 : 年 月頃, 未定</td> </tr> </table>	設備名 :	場所 : 敷地内・工業団地・民地	□設備	□工場	〔 金額 : 万円	〔 面積 : 坪程度	時 期 : 年 月頃	時 期 : 年 月頃, 未定								
設備名 :	場所 : 敷地内・工業団地・民地																
□設備	□工場																
〔 金額 : 万円	〔 面積 : 坪程度																
時 期 : 年 月頃	時 期 : 年 月頃, 未定																
問16	<b>雇用状況について</b>																
	<p>1 平成23年4月の採用予定</p> <p>(1) 予定あり  (2) 予定なし</p> <p>2 採用予定者の状況(※1で「予定あり」とした方のみお答え下さい)</p> <p>(1) 平成23年3月新規学校卒業予定者のみ採用予定  (2) (1)のほか、既卒者・一般求職者等も採用予定  (3) 既卒者・一般求職者等のみ採用予定</p> <p>3 採用予定者のうち学種別の平成23年3月新規学校卒業予定者数  (※2で(1)又は(2)とした方のみ回答下さい)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学種</th> <th>大学院卒</th> <th>大学卒</th> <th>短大卒</th> <th>専修学校等卒</th> <th>高校卒</th> <th>中学卒</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年4月の採用予定人数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	学種	大学院卒	大学卒	短大卒	専修学校等卒	高校卒	中学卒	計	平成23年4月の採用予定人数							
学種	大学院卒	大学卒	短大卒	専修学校等卒	高校卒	中学卒	計										
平成23年4月の採用予定人数																	

問17	茨城県及び当公社に対する要望等	※御意見・御要望がありましたら御記入下さい

— 御協力ありがとうございました —